

## 【健育会グループの病院・施設で働いて感じた 仕事のやりがい】

職種：看護師 勤続年数：1ヶ月

時期：平成31年4月

### やりがいを感じていること

私はこれまで急性期の病棟で働いていたため、毎日患者さんに入れ替わりがあり、短い期間の中で看護業務をしてきました。茅ヶ崎セントラルクリニックに来てからは業務内容が一変し、一人一人の患者さんと関わる時間が増えるようになりました。看護業務の重要性はこれまでと変わりませんが、透析患者さんは一生病気と関わっていかなくてはならないため、特に病気や将来に対する不安が大きくあると思います。そんな患者さんたちと長期に深く関わり信頼関係を築くことで、患者さんのQOL向上のため貢献できることに特にやりがいを感じて仕事に取り組んでいます。透析室で業務するようになり、より一層コミュニケーションや自身の行動、言葉使いには注意するようになりました。専門性に特化している分業務はルーチンと思われがちだと思いますが、毎日の穿刺や機械操作、患者さんの対応一つ一つが信頼関係に直結する重要な看護の為、緊張感をもって取り組める環境にとっても魅力を感じています。

透析は専門性に特化した分野で今までとは全く違う環境のため、これから学んでいかなくてはならないことが多くありますが、先輩方から丁寧に業務指導をしていただけるため不安なく働くことができています。一人のチームメンバーとして貢献していけるようこれからもスキルアップを目指し努力したいと思います。